

# 第一工業大

## 3メートル超の紙飛行機の製作、フライトに挑戦

第一工業大航空工学部3年の学生らが、ギネス記録である318センチメートル以上の巨大紙飛行機の飛行に挑戦した。

最初に、紙飛行機に使用する紙の長さを計測して全長318センチメートル以上の飛行機を製作できる十分な大きさがあるかを確認。その後、練習としてA1サイズのケント紙を用いて、スペースグライド2機を試作した。

本番の製作では、320センチメートル以上の紙飛行機となるように設定。しかし、主翼の強度が落ちないように折り目を緩くし、主翼が立体的になるような影にしたため、紙飛行機の全長は309センチメートルとなった。

1回目のフライトテストでは、雨天で湿度が高く、紙が水分を吸収。時間の経過とともに紙の強度が落ちてしまい、フライトとはならなかった。そこで学生らは、どのように工夫すれば紙飛行機がフライトを達成できるかを試行錯誤。厚さ5センチメートルの発泡スチロール板材で巨大紙飛行機を補強したところ、見事フライトに成功した。紙飛行機の大きさではギネス記録に惜しくも9センチメートル届かなかったが、学生は協力してつくる楽しさや難しさを実感できたようだ。



巨大紙飛行機の製作に奮闘する学生らの様子は、YouTubeで視聴することができる